

第45回 全日本高校ボウリング選手権大会

稲福 心衣奈

吉原 正明

勝利への道、
それは...

2面 記録だより (国体ブロック大会)

4面 第45回全日本高校選手権大会

5~7面 第11回全日本小学生競技大会

8面 INFORMATION

右利きか左利きか、両手投げか片手投げか、世界を見据えるか、目の前の1試合に集中するか...一つ一つの個性と選択が、積み重なってアスリートボウラーの武器ともなります。キャリアも対照的な2人のチャンピオンが、誰にでも勝利への道があることを示した、今年の全高でした。

第12回

東日本シニア
ボウリング選手権大会

2021/10/15(金)~17(日)

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 公益財団法人 東京都体育協会

協力 日本ボウリング機構 (JBO)
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

主管 東京都ボウリング連盟

東大和グランドボウル

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘1-1330-19
TEL 042-516-1556

第12回

西日本シニア
ボウリング選手権大会

2021/10/15(金)~17(日)

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 公益財団法人 愛媛県スポーツ協会(予定)

協力 日本ボウリング機構 (JBO)
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

主管 愛媛県ボウリング連盟

桑名ボウル

〒794-0084 愛媛県今治市延喜甲198
TEL 0898-23-1707

新型コロナウイルス 感染しない・させない ために

JBCでは「新型コロナウイルス感染症予防策ガイドライン」に基づき、各種イベントを開催します。

詳しくは協会ホームページ内「新型コロナウイルス感染症への対応について」(<http://www.jbc-bowling.or.jp/coronavirus/>)をご覧ください。



※ガイドラインは、現段階で得られている知見等を踏まえて内容を取りまとめています。今後、新たな知見等によって、適宜見直しが行われることがあることを予めご了承ください。

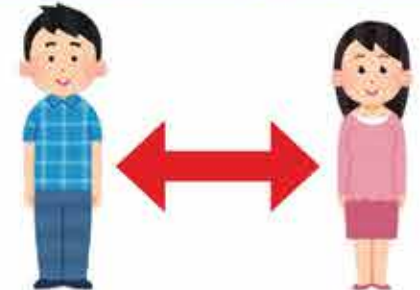
イベント参加中は…



マスクを持参し、着用してください。(マスクを着用しての競技を認める。受付時や会話をする際にはお互いにマスクを着用する。着替え時等のスポーツを行っていない際も着用する。)



こまめに手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。(人が多く触れる場所を極力、直接さわらない。顔を極力さわらない。)



他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保してください。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

競技中は…



大きな声で会話、応援等をしないでください。



競技開始前のあいさつでは握手をしません。



ハンドタッチは禁止とします。(チームメンバー同士でも禁止)

会場入場の際は…



サーモグラフィーもしくは非接触型体温計により体温を計測し、37.5度以上の方は入場を禁止とします。



イベント当日、入場時に体調などに関する確認書を提出していただけます。(発熱・咳などの症状の有無、家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無、連絡先などの質問)

その他 入場条件

- ・マスクを着用してください。
- ・入場口でアルコール等による手指消毒を実施してください。

日頃から…



熱中症対策を含めた体調管理に努めてください。(こまめに水分補給し休憩する。体温や体調の変化と行動を記録するなど)



運動は無理のないように慎重に、運動強度を調節しながら行ってください。(とくにマスクを着用する場合)

- ・ **三つの密を避けましょう**
(密閉・密集・密接)
- ・ **咳エチケットを心がけましょう**

JOCジュニアオリンピックカップ オリムピックカップ 第45回全日本高校ボウリング選手権大会

JOCジュニアオリンピックカップ第45回全日本高校ボウリング選手権大会が8月16日(月)から18日(水)にかけて、神奈川県・川崎グランドボウル(公認No.1-4・023)で開催された。全国から209名の高校生ボウラーが集まって日本一の座を争った。男子は1月に開かれた前回大会を制した吉原正明(埼玉)が決勝戦で逆転し連覇を達成。女子は稲福心衣奈(沖縄)が予選トップ通過から独走し、ラストチャンスでの初優勝を遂げた。



開会式で佐藤直売常務理事が北川薫会長のメッセージを代読

競技

男子の部

予選はこのグループに分かれて実施。初日にA組は1・2回戦を行った。1回戦は東隆輝(大阪)が680でト



マイペースでV稲福(沖縄)



大逆転で連覇吉原(埼玉)



女子準優勝の石田万音(兵庫)



男子準優勝の熊凌汰(福岡)

吉原正明		県立川越西高
		埼玉県連盟
全日本ユースナショナルチームメンバー		17歳
使用ボール	Tactix Black(15p3oz)	
公認ドライバー	佐取賢(公認No. 1366-11)	
稲福心衣奈		県立中部商業高
		沖縄県
使用ボール	IQ Tour Pink(15p2oz)	17歳
公認ドライバー	下地賀寿守(公認No. B0744-47)	

ップに立ち、連覇を狙う吉原正明(埼玉)が657で2位につけた。2回戦では熊凌汰(福岡)が727と打ち上げて首位を奪い、吉原は33ピン差で2位を守った。続いてB組の1回戦が行われ、妹背聡海(大阪)が717で好スタートを切った。翌日はまずB組が2・3回戦に臨んだ。妹背を65ピン差で追っていた佐藤滉介(千葉)が2回戦は705で逆転したが、3回戦では妹背が再びトップに。2位の佐藤までが2



女子第3位の番井琴音(北海道)



男子第3位の浅川啓大(兵庫)

000合に乗せて抜け出した。B組の予選が終了して迎えたA組の3回戦、熊は629にまで落ちてグループトップを堅守した。A・B両組の全員をスコア順に並べた上位28名が決勝に駒を進めた。全体1位で通過は2015の妹背。熊は2003、佐藤も2002で、4位の瀬戸翔(三重)に40ピン差をつけてトップ集団を形成した。決勝戦が始まり、トップ3の接戦に注目が集まる一方、5位通過の吉原がギアチェンジ。1ゲーム目に256をマークして、妹背、佐藤と瀬戸を抜いて2位に浮上した。熊は2イーを打ち逆転を許さなかったが、吉原は2ゲーム目も245で熊を43ピン上回り、迎えたラストゲームを209で締めくくった。3回戦は最終日。3ゲーム目に稲福は245を打ち、このシリーズも653。2位に上がった森との差を76ピンまで広げることが成功した。

女子の部
女子は全員が同時に競技を行った。1回戦は濱崎りあ(神奈川)が692で好スタートを切り、稲福心衣奈(沖縄)が39ピン差で2位につけた。稲福は2回戦でも637と伸ばして濱崎を逆転したが、リードはわずか10ピン。森恵美(奈良)も稲福と25ピン差まで迫ってきた。3回戦は最終日。3ゲーム目に稲福は245を打ち、このシリーズも653。2位に上がった森との差を76ピンまで広げることが成功した。



女子第4位の熊田菜奈海(埼玉)



男子第4位の妹背聡海(大阪)

女子の部
上位20名が進んだ決勝戦でも、稲福は224・204と順調にスコアを重ねていった。昨年度中学王者の石田万音(兵庫)が最終ゲームに268を打ち上げるも、87ピンのリードで逃げ切って沖縄県勢初となる優勝を遂げた。



女子HGの砂子田秋実(岩手)



男子HGの吉原正明(埼玉)



女子第5位の森恵美(奈良)



男子第5位の佐藤滉介(千葉)

ガイド

ジュニアオリンピックの名が冠された全日本高校選手権は、高校生日本一ボウラーの称号を争う大会。予選は3ゲーム×3回戦を行い男子28名、女子20名が決勝に進出。さらに3ゲームを投球して12ゲームのトータルピンで優勝を争う。第13回大会(1989年)以降は男女別部門で行われる。本真明選手(大阪)第21・22回以来2人目の男子連覇達成者となった。女子を制した稲福心衣奈は、今大会の優勝が個人戦初の全国での表彰台に。

この大会は公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて開催しています。



女子第6位の石本恵梨奈(大阪)



男子第6位の紺谷涼太(北海道)

JOCジュニアオリンピックカップ 第45回全日本高校ボウリング選手権大会 成績表

2021年8月16日(月)～18日(水)
会場：神奈川県・川崎グランドボウル
男子134名 女子75名 計209名

《男子(12G)》			
優勝	吉原正明(埼玉)	埼玉県立川越西高等学校	3年 2,662
準優勝	熊凌汰(福岡)	福岡県立香椎高等学校	2年 2,584
第3位	浅川啓大(兵庫)	尼崎市立尼崎双星高等学校	3年 2,574
第4位	妹背聡海(大阪)	興国高等学校	3年 2,558
第5位	佐藤滉介(千葉)	千葉商科大学付属高等学校	2年 2,557
第6位	紺谷涼太(北海道)	北海道帯広南商業高等学校	2年 2,524
ハイゲーム	吉原正明(埼玉)	埼玉県立川越西高等学校	3年 279
ハイリズ	浅川啓大(兵庫)	尼崎市立尼崎双星高等学校	3年 737
《女子(12G)》			
優勝	稲福心衣奈(沖縄)	沖縄県立中部商業高等学校	3年 2,553
準優勝	石田万音(兵庫)	神戸野田高等学校	1年 2,466
第3位	番井琴音(北海道)	札幌龍谷学園高等学校	2年 2,454
第4位	熊田菜奈海(埼玉)	細田学園高等学校	1年 2,398
第5位	森恵美(奈良)	飛鳥未来高等学校	1年 2,393
第6位	石本恵梨奈(大阪)	大阪成蹊女子高等学校	3年 2,368
ハイゲーム	砂子田秋実(岩手)	学校法人花巻学院花巻東高等学校	3年 266
ハイリズ	濱崎りりあ(神奈川)	神奈川県立綾瀬西高等学校	1年 692

小学生特別指導会兼 第11回全日本小学生競技大会

小学生特別指導会兼第11回全日本小学生競技大会が8月21日(土)・22日(日)の両日、愛知・稲沢グランドボウル(公競No.122-064)で開催された。

6年生男子で齋藤大哉(埼玉)が連覇を達成し、渡邊陽(6年生女子・広島)と中田元輝(5年生男

子・東京)は過去準優勝のリベンジに成功。林虹歌(5年生女子・愛知)は前回勝者に競り勝ち、4年生男子の田中謙臣(栃木)と4年生女子の関根井文音(北海道)はデビュー戦を優勝で飾った。



6年 齋藤大哉

6年生男子

前回の5年生男子を制した齋藤大哉(埼玉)が、2350・220・2207のスコアメイクで予選前半トップ、2位の大川蒼太(沖縄)に78ピン差をつけた。後半も647とした齋藤は余裕のトップ通過で、五月女瑛太(埼玉)との差は133ピンに開いた。



5年 中田元輝

6年生女子

井上夢望(愛知)が予選前半に622の好スタートを決めた。2年ぶりの優勝を狙う谷口優依(大阪)は2位につけるも90ピン差、3位につけていた渡邊陽(広島)は後半641と打ち上げて、井上と1ピン差に迫った。谷口もさらに3マーク差につけて迎えた準決勝では、井上が3ゲームとも210台の好投で1位通過を決め、2位の梓は接戦の末、渡邊が守り抜いた。



4年 田中謙臣

5年生男子

中川結雅(埼玉)が予選前半に740のビッグシリーズを決めた。2位の浅野目拓也(北海道)も631を打ったがいきな大差がついた。しかし中川は後半が振るわず、首位を守ったものの中田元輝(東京)が22ピン差に迫り、浅野目も27ピン差で1200台に乗せて混戦模様となった。



先輩プロと一緒にエキシビジョンマッチ



入賞者に副賞&引率者に抽選賞

今大会では優勝者にボウリングボール、準優勝・第3位の選手にボールバッグと、全入賞者に稲沢市マスコット・いなっぴーのぬいぐるみが副賞としてプレゼントされた。また引率者が対象の抽選会も実施。IDカードに記載されたナンバーの末尾に応じてファイテン社製品や商品券が全員にプレゼントされた。



この大会は、一般財団法人地域活性化センターの「スポーツ拠点づくり推進事業」の支援を受けて実施しています。



6年 渡邊陽



5年 林虹歌



4年 関根井文音

前回は準優勝の井上と、前々回準優勝の渡邊による決勝戦は、ともにストライクに続いてスプリットと波乱のスタート。先に立てなおしたのは渡邊で、5・6フレーム目で大きなダブルを決めた。厳しい展開になった。前回は準優勝の井上と、前々回準優勝の渡邊による決勝戦は、ともにストライクに続いてスプリットと波乱のスタート。先に立てなおしたのは渡邊で、5・6フレーム目で大きなダブルを決めた。厳しい展開になった。

序盤は林恋幸がストライクとスペアでつないだ。一方、林虹歌はオープンフレームが続いてリードを許したが、4・5フレームはダブルで巻き返す。すると林恋幸はスペアに大苦戦で逆転を許してしまう。1マークリードに転じた林虹歌も10フレーム目はスペア

予選前半、石原昭太郎(愛知)は2ゲーム目の249を活かしてトップに。21ピン差で続いた田中謙臣(栃木)は後半618と打ち上げて首位を奪った上、2位の石原には121ピン差をつけた。準決勝で田中からはさらなる快進撃。2ゲーム目に288を打ち、シリーズ726の好投でトータル1914とした。石原は2位で通過を決めたが、308ピンもの差がついていた。とはいえ決勝はたった1ゲーム目のオープンフレームで神田に並び、関根井だったが、最終フレームはスペアとストライクで締めくくって優勝を果した。

2年ぶりに特別指導会

前回は大会は中学・高校選手権の同時開催により断念した特別指導会が復活。東海地区のプロボウラーと全



表情は真剣そのもの

小学4年生男子の部

準優勝の石原昭太郎(愛知県)



第4位の中村真斗(茨城県)



第6位の松田理汰(群馬県)



第8位の加藤慎一朗(愛知県)



第10位の筒井煌輝(京都府)



小学5年生男子の部

優勝の中田元輝(東京都)



第3位の中川結雅(埼玉県)



第5位の高橋望(茨城県)



第7位の鈴木帝賀(愛知県)



第9位の竹淵喬音(群馬県)



準優勝の浅野目拓也(北海道)



第4位の井村大輝(和歌山県)



第6位の高野隆太(広島県)



第8位の佐藤伶星(群馬県)



第10位の須田光翼(神奈川県)



小学6年生男子の部

優勝の齋藤大哉(埼玉県)



第3位の藤井拓海(広島県)



第5位の神田直輝(埼玉県)



第7位の吉富孔梯(岡山県)



第9位の高橋浩正(広島県)



準優勝の五月女瑛太(埼玉県)



第4位の仲田功汰(東京都)



第6位の滝沢樹(神奈川県)



第8位の大川蒼太(沖縄県)



第10位の林田壮真(熊本県)



小学4年生女子の部

第3位の松田寿夏(神奈川県)



第6位の大槻彩華里(神奈川県)



第11回全日本小学生ボウリング競技大会 成績表

2021年8月21日(土)~22日(日) 会場: 愛知・稲沢グランドボウル

参加: 144名

《小学6年生男子の部 (9G)》			48名
優勝	齋藤大哉(埼玉県)	川口市立戸塚東小学校	212
準優勝	五月女瑛太(埼玉県)	川口市立上青木南小学校	178
第3位	藤井拓海(広島県)	福山市立戸手小学校	1,817
第4位	仲田功汰(東京都)	三鷹市立第一小学校	1,745
第5位	神田直輝(埼玉県)	川島町立つばさ北小学校	1,717
第6位	滝沢樹(神奈川県)	藤沢市立片瀬小学校	1,704
第7位	吉富孔梯(岡山県)	岡山市立高島小学校	1,669
第8位	大川蒼太(沖縄県)	宜野湾市立志真志小学校	1,637
第9位	高橋浩正(広島県)	広島市立温品小学校	1,608
第10位	林田壮真(熊本県)	熊本市立上小学校	1,587
ハイゲーム	滝沢樹(神奈川県)	藤沢市立片瀬小学校	247
《小学5年生男子の部 (9G)》			28名
優勝	中田元輝(東京都)	八王子市立城山小学校	234
準優勝	浅野目拓也(北海道)	札幌市立東光小学校	167
第3位	中川結雅(埼玉県)	開智学園総合部	1,824
第4位	井村大輝(和歌山県)	岩出市立上岩出小学校	1,691
第5位	高橋望(茨城県)	ひたちなか市立中根小学校	1,666
第6位	高野隆太(広島県)	広島市立宇品東小学校	1,639
第7位	鈴木帝賀(愛知県)	愛知教育大学附属名古屋小学校	1,612
第8位	佐藤伶星(群馬県)	前橋市立わかば小学校	1,608
第9位	竹淵喬音(群馬県)	高崎市立西小学校	1,605
第10位	須田光翼(神奈川県)	日本大学藤沢小学校	1,553
ハイゲーム	中川結雅(埼玉県)	開智学園総合部	257
《小学4年生男子の部 (9G)》			19名
優勝	田中謙臣(栃木県)	栃木県宇都宮市立錦小学校	194
準優勝	石原昭太郎(愛知県)	名古屋市立千鳥小学校	171
第3位	山田曜斗(茨城県)	取手市立永山小学校	1,487
第4位	中村真斗(茨城県)	かすみがうら市立霞ヶ浦南小学校	1,482
第5位	小松秀誠(兵庫県)	姫路市立別所小学校	1,459
第6位	松田理汰(群馬県)	群馬国際アカデミー初等部	1,453
第7位	古正叶汰(神奈川県)	秦野市立南が丘小学校	1,443
第8位	加藤慎一朗(愛知県)	名古屋市立桶狭間小学校	1,429
第9位	赤坂諒(東京都)	板橋区立成増小学校	1,429
第10位	筒井煌輝(京都府)	京田辺市立桃園小学校	1,406
ハイゲーム	石原昭太郎(愛知県)	名古屋市立千鳥小学校	249

《小学6年生女子の部 (9G)》			31名
優勝	渡邊陽(広島県)	福山市立深津小学校	172
準優勝	井上夢望(愛知県)	瀬戸市立水野小学校	135
第3位	谷口優依(大阪府)	大阪市立北中島小学校	1,712
第4位	岡田結衣(愛知県)	春日市立二小中学校	1,561
第5位	山口袖依(京都府)	京都市立大宅小学校	1,529
第6位	安田夏穂(群馬県)	桐生市立神明小学校	1,523
第7位	黒木美羽(千葉県)	我孫子市立湖北台西小学校	1,492
第8位	鈴木清瑞音(埼玉県)	吉川市立美南小学校	1,473
第9位	酒井真心(長野県)	諏訪市立湖南小学校	1,458
第10位	小坂汎(東京都)	田区立大森第五小学校	1,410
ハイゲーム	渡邊陽(広島県)	福山市立深津小学校	257
《小学5年生女子の部 (9G)》			12名
優勝	林虹歌(稲沢市)	一宮市立奥小学校	153
準優勝	林恋幸(愛知県)	一宮市立三条小学校	151
第3位	澤野澪(京都府)	宇治市立伊勢田小学校	1,392
第4位	潮倉葉羽(神奈川県)	宇和島市立桜丘小学校	1,379
第5位	日吉麻奈美(埼玉県)	越谷市立大袋小学校	1,377
第6位	篠原優佳(大阪府)	豊中市立東泉丘小学校	1,337
第7位	植田円香(神奈川県)	町田市立藤の台小学校	1,309
第8位	坂田愛実(奈良県)	香芝市立鎌田小学校	1,282
第9位	井崎香澄(茨城県)	ひたちなか市前渡小学校	1,231
第10位	大坪空(滋賀県)	栗東市立大宝小学校	1,156
ハイゲーム	林恋幸(愛知県)	一宮市立三条小学校	207
《小学4年生女子の部 (9G)》			6名
優勝	関根井文音(北海道)	札幌市立開成小学校	153
準優勝	神田結羽(愛知県)	みよし市立黒笹小学校	141
第3位	松田寿夏(神奈川県)	海老名市立今泉小学校	1,167
第4位	小島叶夢(愛知県)	長久手市立北小学校	1,059
第5位	山口心優(群馬県)	桐生市立神明小学校	1,049
第6位	大槻彩華里(神奈川県)	横浜市立東希望ヶ丘小学校	864
ハイゲーム	松田寿夏(神奈川県)	海老名市立今泉小学校	199

小学5年生女子の部



優勝の林虹歌(稲沢市)



準優勝の林恋幸(愛知県)



第3位の澤野濤(京都府)



第4位の朝倉菜羽(神奈川県)



第5位の日吉麻奈美(埼玉県)



第6位の篠原優佳(大阪府)



第7位の植田田香(神奈川県)



第8位の坂田愛実(奈良県)



第9位の井崎香澄(茨城県)



第10位の大坪空(滋賀県)

小学6年生女子の部



優勝の渡邊陽(広島県)



準優勝の井上夢望(愛知県)



第3位の谷口優依(大阪府)



第4位の岡田結衣(愛知県)



第5位の安田柚依(京都府)



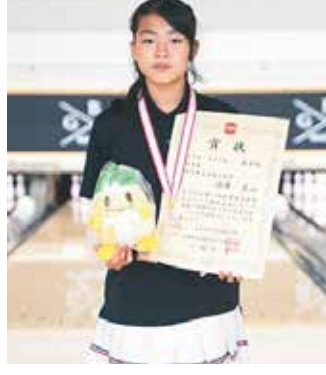
第6位の山口夏穂(群馬県)



第7位の黒木美羽(千葉県)



第8位の鈴木渚璃音(埼玉県)



第9位の酒井真心(長野県)



第10位の小坂汎(東京都)

小学4年生男子の部



優勝の田中謙臣(栃木県)



第3位の山田颯斗(茨城県)



第5位の小松秀誠(兵庫県)



第7位の古正叶汰(神奈川県)



第9位の赤坂諒(東京都)

個人ハイゲーム



5年生男子の部・HGの中川結雅



6年生女子の部・HGの渡邊陽



6年生男子の部・HGの滝沢樹



4年生女子の部・HGの松田寿夏



4年生男子の部・HGの石原昭太郎



5年生女子の部・HGの林恋幸

小学4年生女子の部



優勝の関根井文音(北海道)



準優勝の神田結羽(愛知県)



第4位の小島叶夢(愛知県)



第5位の山口心優(群馬県)



INFORMATION 大会・イベント情報

三重とこわか国体 スポーツマスターズ

中止が決定しました

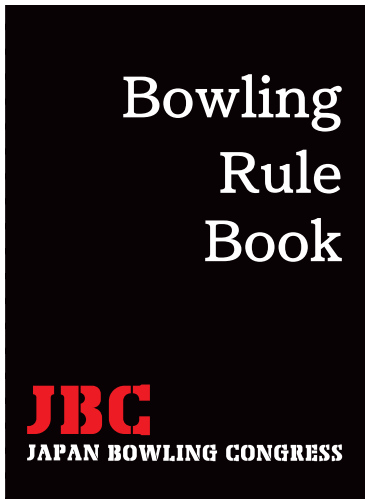
今年9月から10月にかけて開催が予定されていた第76回国民体育大会(三重とこわか国体)と日本スポーツマスターズ2021岡山大会の中止が決定しました...

理事会レポート

服装規則改定 協会競技者規程の改定等について、協会服装規則の内容が検討され、2021年度第1回理事会、第2回理事会で改定されました...

Bowling Rule Book

ボウリング規程集(第11版)



ボウリング規程集 最新版 9月に発行

協会の主な規程、競技規則を網羅した「ボウリング規程集(第11版)」が9月に発行されました...

2021年度 各連盟公認競技会・リーグ登録数

Table with columns for region, league, and registration numbers. Includes sub-tables for 2021 and current registration counts.

受講受付中です!

JBC公認第3種審判員認定会 (公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修会承認事業)

2021年10月10日(日) 東京・貸教室・貸会議室内海 先着60名(更新研修含め)



産業大臣杯第47回全日本実業団産業別選手権大会 山形・山形ファミリーボウル/ヤマコーボウル

賛助会員・特別法人・個人会員紹介

- List of sponsors and members including companies like 株式会社コイト, 株式会社伊藤保, etc.

スポーツくじ toto BIG logo and text: スポーツは育てることができる。スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

第47回 経済産業大臣杯 全日本実業団産業別ボウリング選手権大会 2021.10.8金▶10日 山形ファミリーボウル ヤマコーボウル